

令和7年度4月（前期）

転 部 要 項

— 通学課程から通信教育課程へ —

※令和7年度4月（前期）から
Web出願も可能です。

日本大学通信教育部

目 次

募集要項	1
1 募集定員	
2 出願期間	
3 出願資格	
4 学年	
5 修業年限及び在学年数	
6 出願書類	
7 出題方法	
8 選考方法	
9 単位の認定	
10 二重学籍の禁止	
11 転部時に必要な令和7年度納入金（転部諸費用）	
12 転部後の主な納入金	
13 身体等に障がいのある方の転部について	
<Web出願>	3
<紙媒体での出願>	4
「転部志願書」記入上の注意	
1 共通事項	
2 志望学部・学科、氏名、現住所欄	
3 証明写真添付	
4 学歴欄	
5 誓約書欄	
6 その他の注意事項	
「学籍簿」記入上の注意	
「保証書」記入上の注意	
「入学登録カード」記入上の注意	
<Web出願・紙媒体での出願共通事項>	10
「志望理由書」記入上の注意	
個人情報の保護について	10
出願から学修開始まで	11
参考：転籍と編入学の違い	12
校舎案内	13

「転部制度」

転部は日本大学の各学部間（通信教育部を含む）を離籍することなく、異動することです。

※同一学部間（通学課程↔通信教育課程）の異動は「転籍」といいます。

※通信教育部内での学部・学科間の異動はこの制度に含まれません。

募集要項

1 募集定員

通信教育部正科生の定員内

2 出願期間

令和7年2月1日（土）～4月30日（水）

※受講希望のスクーリング等により出願期間が異なりますので、別紙「スクーリング等を希望する場合の出願書類の締切日」をご確認ください。

3 出願資格

本学の学部（通学課程）に1年以上在籍していること。

※修得単位数に制限はありません。

※休学中の場合は、所属学部へ復学する必要があります（詳細は、所属学部の教務課へ必ず事前に相談してください）。

4 学 年

原則として令和7年4月1日時点での通学課程における学年とします（休学等の学籍状況により学年が変更となる場合があります）。

なお、通学課程での学年が4学年以上の者は、在籍年数に関わらず3学年転部となります。

5 修業年限及び在学年数

転部年次	修業年限（卒業に必要な年数）	在学年限（在学できる最長年数）
1学年転部	4年	12年
2学年転部	3年	11年
3学年転部	2年	10年

（例）令和7年4月（前期）に3学年転部した場合、最短での卒業は令和9年3月となります。

6 出願書類

① 転籍・転部志願書	<p>通信教育部入学課、又は所属学部教務課 にて配付</p> <p>※Web出願可。詳細は本学ホームページをご確認ください。Web出願の場合、⑤「入学登録カード」は不要です。</p> <p>所属学部の教務課に発行を依頼してください。</p>
② 学籍簿	
③ 保証書	
④ 志望理由書	
⑤ 転籍・転部生入学登録カード	
⑥ 成績証明書	

7 出願方法

① Web出願

別紙「インターネット出願マニュアル」を参照してください。

② 紙媒体での出願

必要事項を記入の上、窓口もしくは書留等配達記録の付く郵便で**通信教育部入学課**へご出願ください。

※出願後の学部・学科（専攻）の変更は認めません。

※提出書類は返還しません。

※必ず所属学部教務課に、転部希望の旨を申し出てください。

8 選考方法

書類選考。ただし、必要に応じて面談を実施することがあります。

9 単位の認定

通学課程で修得した単位は、授業科目区分を確認した上で最大62単位（経済学部及び商学部は最大74単位）認定します。認定単位は、通学授業（スクーリング）で修得したものとします※。

授業科目区分ごとの認定単位数は、転部許可後に通信教育部が発行する「単位認定票」で確認してください。

なお、この単位認定は通信教育部を卒業するための認定であり、教職課程に関する科目的認定は行いません。教員免許状取得を希望する方は、通信教育部において免許状取得に必要な科目を全て修得する必要があります。ただし、転部前の学部に発行してもらった「学力に関する証明書」の内容によっては、この限りではありません。

※通信教育部で卒業するには、認定単位を含めて30単位以上スクーリング（メディア授業含む）で修得する必要があります。

10 二重学籍の禁止

転部と同時に、学校教育法に定める他の大学院・大学・短期大学に在学することはできません。

11 転部時に必要な令和7年度納入金（転部諸費用）

銀行用の「入学登録カード」を使用して納入してください（記入例参照）。

※Web出願の場合は「入学登録カード」は不要です。

内訳 通学課程の入学年度	選考料	授業料 (年額)	補助教材費 (年額)	校友会準会員 会費(年額)※	合計
平成26(2014)年度以前	10,000円	90,000円	5,000円	3,500円	108,500円
平成27(2015)年度以降	10,000円	100,000円	5,000円	3,500円	118,500円

※委託徴収金

12 転部後の主な納入金

① 次年度以降の年度納入金

■次年度以降は、下記金額を年度ごとに銀行窓口、ATM、又はインターネットバンキングから一括納入してください（分納はできません）。

内訳 通学課程の入学年度	授業料 (年額)	補助教材費 (年額)	校友会準会員 会費(年額)※	合計
平成26(2014)年度以前	90,000円	5,000円	3,500円	98,500円
平成27(2015)年度以降	100,000円	5,000円	3,500円	108,500円

※委託徴収金

② スクーリング受講料とメディア授業受講料

■受講するには、その都度、受講申込・受講料の納入が必要です。

形態 項目	昼間 スクーリング	夏期 スクーリング	東京 スクーリング	夜間 スクーリング	Sメディア	地方 スクーリング	メディア 授業
1講座			10,000円			13,000円	20,000円

※1 スクーリングでの「情報概論」の受講には、コンピュータ等実習料3,000円が別途必要です。

※2 原則として、所定単位の半分の単位数で開講されます。

③ その他

■該当者のみ以下の納入金が必要です。

卒業論文指導費	卒業論文審査料	総合面接試問料	教育実習費	教職実践演習受講料	介護等体験費
5,000円	10,000円	10,000円	25,000円※	10,000円	16,000円

※教育実習の際、別途実習校への謝礼金が発生する場合があります（目安10,000～20,000円）。

注) 転部後の納入金は、年度によって改定することがあります。

13 身体等に障がいのある方の転籍について

障害者差別解消法の施行に伴い、本学では基本方針・ガイドラインを制定し、学生支援室を中心に教務課、学生課、教員等が連携して障がいをもつ学生が他の学生と等しい条件のもと学生生活が送れるよう、様々な支援を行っています。しかしながら、個々人の障がい状況、入学後の学修計画により、配慮すべき内容が異なりますので、本学では合理的配慮の具体的な内容を定めておりません。障がいのある方と大学側の対話により配慮内容を決定していきます。

つきましては、障がいがあり、修学上の合理的な配慮を必要とする方は、出願前ができるだけ早い時期に窓口、又は電話により必ず入学課にお申し出ください。

大学所定の調査票のほか、障害者手帳の写し、医師の診断書等の提出をお願いする場合や、必要に応じて市ヶ谷校舎又はZoomにて面談を実施させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

下記の配慮は、これまで本学が実施してきた合理的配慮の一例であり、個々の学生の特性や授業内容により提供できる内容が異なります。

- ・障がいによる留意事項の教職員への伝達
- ・遮音用のイヤホン、ヘッドホン等の持込及び使用許可
- ・スクーリング受講時における座席位置の配慮、介助者の同伴
- ・グループワーク時における発言ルール等の明確化
- ・試験時における別室受験の許可
- ・録音機器の持込及び使用許可
- ・板書の撮影許可

希望する配慮内容が障がいの特性と関連がない場合や、授業等における評価基準の本質的変更に該当すると判断される場合には、必ずしも希望の配慮が受けられることもありますので、ご留意ください。

<Web出願について>

令和7年度入学からインターネット出願が出来るようになりました。インターネット出願サイトへのアクセスは以下のとおりです。時間は全て日本時間です。詳細については、別紙「インターネット出願マニュアル」を参照してください。

[アクセス可能日時]

令和7年1月27日(月)9:00～4月25日(金)23:59

<紙媒体での出願>

「転部志願書」記入上の注意

1 共通事項

- ① 本人がかい書で消えないペン、又はボールペンで記入してください。
- ② 右記の記入例を参照し、正確に記入してください。
- ③ 訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引き、その上に捺印してください。修正液や紙貼りでの訂正はできません。
- ④ 数字は「算用数字」(例：1, 2, 3, ……)を使用してください。

2 志望学部・学科、氏名、現住所欄

- ① 志望する学部・学科（専攻）に丸を付してください。
- ② 氏名・生年月日・本籍地等は、戸籍抄本に記載されているとおりに記入してください。
- ③ 現住所は詳細に記入し、同居、下宿、寮、勤務先などの場合は「○○様方」と記入してください。
- ④ 電話番号は、市外局番から記入し、呼び出しの場合は、“(呼)”と記入してください。

3 証明写真貼付

3か月以内に撮影した正面半身脱帽の証明写真を貼付してください（スナップ写真、頭部が切れている写真は不可）。

「転籍・転部志願書」、「学籍簿」にそれぞれ1枚ずつ合計2枚必要となります。

4 学歴欄

高校入学から記入し、卒業・修了・退学年月、学校名を記入してください。
高等学校卒業程度認定試験合格者は、「高等学校卒業程度認定試験合格」欄に、合格年月を記入してください。

学歴コードは以下の表から該当するコードを記入してください。

学歴 コード	全日制高 校（普通）	全日制高 校（専門）	定時制高 校（普通）	定時制高 校（専門）	通信制高校	高専卒業	高専3年 修了	高認合格	その他
	0 1	0 2	0 3	0 4	0 5	0 6	0 7	1 2	9 9

5 誓約書欄

学生氏名は、本人が署名・捺印してください。

6 その他の注意事項

- ① 出願書類等が不備の場合、転部選考が遅れます。記入漏れや誤り、書類の不足等がないよう注意してください。
- ② 出願後に、学部・学科（専攻）の変更はできません。
- ③ 提出した書類は、転部許可・不許可を問わず返却しません。

記入例

令和7年度 転籍・転部 志願書

志願学部・学科							転籍・転部期	
学部・専攻部門							4月 10月	
法	文理			経済	商	性別	男 女	
法律学科	政治経済 学科	文学専攻 (国文学)	文学専攻 (英文学)	哲学 専攻	史学 専攻	経済 学科	商業 学科	
氏名	フリガナ ニホン タロウ 日本太郎					生年月日 (西暦) 2003年10月4日 (満21歳)		本籍地(国籍) 東京都
現住所	フリガナ トウキョウト チヨダク クダンミナミ 〒102-8005 東京都千代田区九段南4-8-28					自宅電話 03-0000-0000	携帯電話 090-0000-0000	メールアドレス nichida@nihon-u.ac.jp
学歴	入学 学歴コード : 01		5ページ4の 学歴コードから選択			卒業・退学・修了等		
	2019年4月 私立 日本大学 高校入学				2022年3月 私立 日本大学 高校卒業			
	2022年4月 私立日本大学 理工 学部 電気工				学科	入学	現在 3	学年在学中
	年 月 立 入学				年 月 立	卒業・退学・修了		
	年 月 日 高等学校卒業程度認定試験合格							
確認欄	以下を確認後、チェック☑を入れてください。 <input checked="" type="checkbox"/> 所属学部へ転部希望を報告済みである。							
勤務先	(勤務先名称) 電話番号 () 内線 () ※勤務先への連絡(可・不可)							
資格取得 奨学金 減免等	取得希望の教員免許状 中学校 種(教科) 高等学校1種(教科)		※日本学生支援機構奨学金 (借用中・終了・無) 借用開始: 年 月から 奨学生番号:			※災害罹災時等特別减免申請 (有・無) 罹災原因: 震災等で被災し、大学から学費を減免されている方は、「有」に○をし、詳細を記入		
学費支弁者	本人		借用中の場合は、必ず所属学部の学生課へ申し出ること。継続には、条件があります。			氏名: 本人から見た続柄: 電話番号:		

誓約書

令和 ●年●月●日

日本大学通信教育部長 殿

私は、貴部に転籍・転部の上は、学則等の学内諸規定に従うことを誓約いたします。

学生氏名 日本太郎 印

<紙媒体での出願>

「学籍簿」記入上の注意

1 共通事項

- ① 本人がかい書で消えないペン、又はボールペンで記入してください。
- ② 右記の記入例を参照して、正確に記入してください。
- ③ 太線内を漏れなく記入してください。
- ④ 訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引き、その上に捺印してください。修正液や紙貼りでの訂正はできません。
- ⑤ 数字は「算用数字」（例：1, 2, 3, ……）を使用してください。

2 学部学科・氏名・現住所欄

- ① 希望する学部学科（専攻）を記入してください。
- ② 氏名・生年月日・本籍地等は、戸籍抄本に記載されているとおりに記入してください。
- ③ 現住所は詳細に記入し、同居、下宿、寮、勤務先などの場合は「〇〇様方」と記入してください。
- ④ 電話番号は、市外局番から記入し、呼び出しの場合は、“(呼)”と記入してください。

3 証明写真貼付

3か月以内に撮影した正面半身脱帽の証明写真を貼付してください（スナップ写真、頭部が切れている写真は不可）。

「転籍・転部志願書」、「学籍簿」にそれぞれ1枚ずつ合計2枚必要となります。

4 学歴欄

高等学校卒業から記入し、卒業・修了・退学年月日、学校名を記入してください。

高等学校卒業程度認定試験合格者は、学歴欄最後の欄に合格年月日を記入してください。

なお、大学入学については、高等学校卒業欄の下欄に記入してください。

5 保証人欄

保証人は成人で父母、配偶者等の身元の確かな方を記入してください（保証書と同一の人物としてください）。

6 その他の注意事項

- ① 出願書類等が不備の場合、転部選考が遅れます。記入漏れや誤り、書類の不足等がないよう注意してください。
- ② 出願後に、学部・学科（専攻）の変更はできません。
- ③ 提出した書類は、転部許可・不許可を問わず返却しません。

記入例

学籍簿

新しい学生番号がありますので、
記入しないでください

(注) 太枠内をすべて記入すること

入学年月日	年 月 日		離籍年月日	年 月 日	学生番号		
学部・学科 (専攻)	理工 学部		生年月日	2025年4月1日現在の年齢を記入			
	電気工 学科 専攻()			(西暦) 2003 年 10 月 4 日生 (21歳)			
フリガナ	ニホン	タロウ	男 ・ 女	本籍地 (外国籍の方は国籍)	東京都		
現住所	〒 102-8005 東京都千代田区九段南4-8-28				自宅電話	03-0000-0000	
					携帯電話	090-0000-0000	
入学前学歴	2022年3月31日		日本大学 高等学校卒業(神奈川 都道府県)				
	年 月 日		高等学校卒業以降の学歴を全て記入すること。			卒業・修了・退学	
	年 月 日					卒業・修了・退学	
	年 月 日					卒業・修了・退学	
	年 月 日					卒業・修了・退学	
	年 月 日					卒業・修了・退学	
	年 月 日					卒業・修了・退学	
	年 月 日					高等学校卒業程度認定試験合格	
転籍・ 転部者 のみ記入	2022年4月1日		日本大学 理工 学部 電気工 学科 入学				
保証人	フリガナ	ニチダイ	イチロウ	本人との続柄		職業	
	氏名	日大	一郎	父		会社員	
	住所	〒 102-8005 東京都千代田区九段南4-8-28			自宅電話	03-0000-0000	
					携帯電話	080-0000-0000	
備考							
学籍異動	年 月 日						
	年 月 日						
	年 月 日						
	年 月 日						

<紙媒体での出願>

「保証書」記入上の注意

1 共通事項

- ① 本人がかくし書きで消えないペン、又はボールペンで記入してください。
- ② 記入例を参照して、正確に記入してください。
- ③ 太線内を漏れなく記入してください。
- ④ 訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引き、その上に捺印してください。修正液や紙貼りでの訂正はできません。
- ⑤ 数字は「算用数字」(例：1, 2, 3, ……) を使用してください。

2 志願者本人が記入する欄

- ① 氏名・生年月日等は、戸籍抄本に記載されているとおりに記入してください。
- ② 現住所は詳細に記入し、同居、下宿、寮、勤務先などの場合は「○○様方」と記入してください。

3 保証人本人が記入する欄

保証人は成人で父母、配偶者等の身元の確かな方にお願いし、保証人本人が署名・捺印してください(学籍簿と同一の人物としてください)。

本人が成年、未成年を問わず、必ず保証人の署名・捺印が必要となります。

記入例

保 証 書

2 志願者本人が記入

日本大学学長殿

令和 ●年 ●月 ●日

(記入日)

氏名	日本 太郎	生年月日	2003 年 10 月 4 日
入学者本人	学部	学科	専攻
	商学部	商業学科	
現住所	〒102-8005 東京都千代田区九段南 4-8-28 電話番号 03 (0000) 0000		

氏名	日大 一郎	入学者本人との関係	父
保証人	現住所	〒102-8005 東京都千代田区九段南 4-8-28 電話番号 03 (0000) 0000	
	勤務先名称	桜門株式会社 電話番号 03 (5275) 8933	

1 私は、上記入学者が在籍期間中、上記入学者に係る諸問題が発生した場合は、直ちに貴学と連絡を取り合い、問題解決に向け、連携して対処します。

保証人氏名
(保証人自筆)

日大 一郎



*保証人本人が必ず自署してください。

2 私は、上記入学者の在籍期間中の学費(授業料)について、上記入学者と連帯して支払います。また、上記入学者が故意又は過失により貴学に損害を与える、その損害額を請求された場合は、上記入学者と連帯して支払います。

ただし、上記の学費及び損害金に関する保証の上限額は、上記入学者が入学する学部・学科の標準修業年限分の授業料相当額(下記参照)とします。

保証人氏名
(保証人自筆)

日大 一郎



*保証人本人が必ず自署してください。

*標準修業年限分の授業料相当額一覧(令和3年度通信教育部入学者)

2. 地域別

標準修業年限分の

学年・授業料

4年次 100,000円
4年次 100,000円
4年次 100,000円
4年次 100,000円

正科生
科目履修

3 保証人本人が署名・捺印

*いかなる場合においても、保証人は必要です。

*学籍簿と同一の人物としてください。

<紙媒体での出願>

「入学登録カード」の記入上の注意

入学登録カードは、銀行用又は郵便局用のどちらかを使用してください。

記入欄は、かい書で消えないペン又はボールペンで「記入例」を参考に太枠内を記入してください。

その他の箇所は、記入しないでください。

記入例

令和6年度 転部・新規・科目履修生用入学登録カード(銀行振込専用)他の出願書類等と一緒に郵送
記入方法は、入学要項の4回・25ページを参照してください。
消えないペン又はボールペンで記入してください。

銀行用

登録番号 2430001 姓と名の間は1文字あける。

志願種別、学部学科(専攻)入学期を選択。

太枠内を記入してください。

都道府県を記入。

左からつめてすべて記入(都道府県名は不要)

保証人コード
00父
01母
02配偶者
03兄弟姉妹
04子
05親族
06友人・知人
07勤務先関係者
99その他

保証書の保証人の方と同一人物を記入する。

銀行振込受付料
金額 1185 00
上記の金額より入学登録料
を差し引いてご入金をお願いします。
郵便銀行振込用紙

入学諸費用を納入してください。

【大字へ選択用】
二回入学登録カードは、令和6年12月1日～令和7年1月15日まで有効です。

銀行窓口へお問い合わせ
各出願書類は正規してください。

<Web出願・紙媒体での出願 共通事項>

「志望理由書」記入上の注意

志望理由書には、必ず**転部理由、学部・学科(専攻)志望理由及び今後の目標について**記入してください。

指定用紙に消えないペン又はボールペンを使用し、かい書で丁寧に書いてください(志願者本人の自筆)。パソコンによる作成・印刷は認めません。

字数については、350字以上400字以内にまとめてください。

個人情報の保護について

日本大学通信教育部では、入学志願書等の出願書類、科目修得試験申込み及び各種証明書申請手続き等により取得した学生本人及び保証人等の個人情報は、入学手続き、教育、研究及び学生支援の円滑な運営に必要な範囲で書類等の送付及び学生データの統計処理等に利用いたします。

なお、通信教育部は、上記業務の一部を第三者機関に委託する場合があります。この場合、通信教育部及び当該業務の委託を受けた第三者機関は、利用目的の達成に必要な範囲を超えて学生の個人情報を利用することがないよう情報の管理については万全を期す所存です。

また、日本大学校友会に対して、準会員としての個人情報、あるいは卒業が決定した場合は、校友会員としての個人情報を提供いたしますので、ご了承願います。

出願から学修開始まで

手続

どこに

必要書類

転部の申出	通信教育部入学課、又は所属学部の教務課 に申し出て、転部書類等を受け取る。 その際に転部希望である旨も所属学部教務課に伝えてください。	
-------	---	--

成績証明書の入手	所属学部の教務課 で「成績証明書」の発行を受ける。	成績証明書
----------	----------------------------------	-------

出願書類提出前の早い段階で、必ず通信教育部のオンライン・窓口マンツーマン入学相談を行い、学修方法等を理解してください（予約が必要です。詳しくはP13の二次元コードをご確認ください）。		
--	--	--

学費等の納入 出願	<p><Webでの出願> 別紙「インターネット出願マニュアル」を参照して、Web出願サイトにログインし、必要事項を入力の上、転部諸費用を納入してください（Pay-easy払い、又はコンビニ払い）。転部諸費用納入後、出願書類のダウンロードが可能となります。</p> <p><紙媒体での出願> 「入学登録カード」で指定の金額を納める。 通信教育部入学課に転部志願書類等一式を窓口もしくは書留等記録の付く郵便で出願（締切日必着）。</p>	転部志願書、学籍簿、保証書、志望理由書、成績証明書、入学登録カード
--------------	---	-----------------------------------

所属学部へ通知	通信教育部入学課 から所属学部教務課に転部志願書受理通知	
---------	-------------------------------------	--

選考	書類選考。必要に応じ面接を実施することがあります。	
----	---------------------------	--

許可	転部許可に関する書類（転部許可書、学生証等）を通信教育部から送付。	
----	-----------------------------------	--

補助教材の送付	「学修要覧」、「教材要綱（通信授業の手引）」、「リポート用紙」等を送付。	
---------	--------------------------------------	--

履修登録 配本申請	卒業等に必要な科目を確認し、履修登録を行う。 「印刷教材」（教科書）が必要な科目の配本申請を行う。	
--------------	--	--

教材入手 学修開始	「印刷教材」（教科書）が送付されて、学修を開始	
--------------	-------------------------	--

参考：転部と編入学の違い

通信教育部で学修する方法としては、転部のほかに編入学することも可能です。
それぞれ特徴（メリット・デメリット）がありますので、下表を参考してください。

【転部】在学を継続したまま、通信教育部へ異動する。

転部学年 条件	1年	2年	3年
学部在学年数	1年以上在学		2年以上在学
学部修得単位数	制限なし		
認定単位数	通学課程で修得した単位は、授業科目区分を確認した上で最大62単位（経済学部及び商学部は最大74単位）認定する（スクーリングで修得したものとして認定）。		
修業年限	4年	3年	2年
最長在学年限	12年	11年	10年
手続時期	学部在学中〔前期：4月末まで、後期：9月末まで〕		
出願先	通信教育部入学課		
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・修得単位が30単位に満たなくても、単位が認定され、継続して学修できる。 ・所属学部で修得した単位を卒業単位に使用できる。 ・スクーリングとしての単位認定が可能。 ・退学せずに学部を変更できる。 		

【編入学】一旦学部を退学し、あらためて通信教育部へ入学する。

編入学年 条件	2年	3年
学部在学年数	1年以上在学（休学期間含まず）	2年以上在学（休学期間含まず）
学部修得単位数	30単位以上修得	60単位以上修得
認定単位数	最大31単位	最大62単位
修業年限	3年	2年
在学年数	11年	10年
手続時期	学部退学後（要退学証明書等）〔前期：5月末まで、後期：10月末まで〕	
出願先	通信教育部入学課	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業単位に使用できる既修得単位に上限がある。 ・規定修得単位数に満たない場合は1学年入学になる。 ・時間をおいてから学修を開始することができる。 ・スクーリングとしての単位認定は不可。 ・通学課程を退学する必要がある。 	

【校舎案内】



<通信教育部 1号館>

〒102-8005 東京都千代田九段南4-8-28

JR中央・総武線（各駅停車）市ヶ谷駅下車 徒歩3分

都営地下鉄新宿線、東京メトロ有楽町線・南北線 市ヶ谷駅A2出口から 徒歩2分

<通信教育部 3号館>

〒102-8251 東京都千代田五番町12-5

JR中央・総武線（各駅停車）市ヶ谷駅下車 徒歩4分

転部について不明な点がある場合は、通信教育部入学課へお問い合わせください。

電話	オンライン・窓口
TEL: 03-5275-8933 (平日) 10:00~17:30 (土曜) 9:00~13:00	通信教育部 3号館 1階 入学課 予約制のため、以下の二次元コードからお申込みください

※本学通信教育部ホームページの事務取扱時間をご確認の上、ご連絡ください。

